

わかりやすい予算書

ことしの予算

令和2年度版

亀山市

西野公園(野村三丁目)

令和2年度予算総額

343億9,220万円

令和の種まき予算

令和2年度当初予算は、第2次亀山市総合計画前期基本計画第2次実施計画の2年目として、施策・事業の積極的な展開を図るため、重点的な予算配分を行いました。

幼児教育・保育の無償化や障がい者サービスの利用増に対する経費など、市民サービスの提供に必要な予算を確保するとともに、新図書館及び亀山駅周辺整備事業、また、井田川小学校校舎増築・給食室改修事業に係る事業費を、事業の進捗に合わせて増額しました。そのほか、消防はしご自動車の共同整備に係る経費や和賀白川線整備事業、ソフト事業では、かめやま文化年事業や国民体育大会開催事業、さらに、会計年度任用職員制度の導入に係る経費などを計上しました。

第2次総合計画の積極的な展開と、新たにスタートした「第3次行財政改革大綱」による財政健全性の確保の両立に努めます。

なお、新型コロナウイルス感染症への対応については、適宜すみやかに予算対応を図っていきます。

予 算	一般会計
総額 343億9,220万円 (前年度比 6.1%増)	総額217億9,000万円(前年度比 8.1%増)
	特別会計 総額 61億7,440万円(前年度比 5.1%増)
	企業会計 総額 64億2,780万円(前年度比 0.5%増)

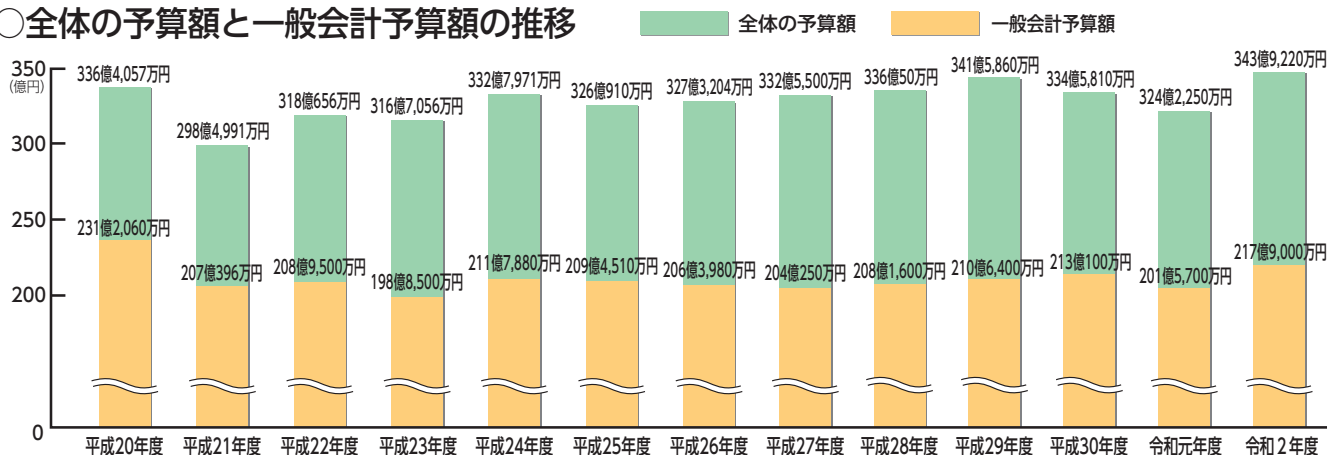
特別会計は、特定の目的のための会計で、特定の収入があり、一般会計と区別して収入・支出を経理する会計です。

- ①国民健康保険事業
46億3,070万円(前年度比 4.7%増)
- ②後期高齢者医療事業
10億5,220万円(前年度比10.2%増)
- ③農業集落排水事業
4億9,150万円(前年度比 0.4%減)

企業会計は、民間企業と同じように事業収入によって運営する会計です。

- ①水道事業
18億2,530万円(前年度比 1.5%増)
- ②工業用水道事業
1億1,080万円(前年度比67.3%減)
- ③公共下水道事業
24億3,710万円(前年度比 8.3%増)
- ④病院事業
20億5,460万円(前年度比 2.4%増)

○全体の予算額と一般会計予算額の推移



一般会計を

大解剖

一般会計とは、福祉や防災、道路、教育など市の基本的な仕事に関する収入と支出を経理する会計です。

過去2番目に
大きな規模

総額

217億9,000万円

歳入

市税 103億190万円

市民税や固定資産税など

繰入金 13億6,615万円

貯金(基金)の取り崩しなど

諸収入 2億8,604万円

雑収入など

繰越金 1億円

前年度からの繰越金

その他 4億5,320万円

保育料や使用料など

*** 自主財源**

市が自主的に収入できる財源

国庫支出金 30億8,225万円

国からの補助金など

市債 17億8,460万円

公共事業の財源とするために借りるお金など

地方交付税 14億4,900万円

財政力に応じて国から交付されるお金

県支出金 13億2,936万円

県からの補助金など

地方消費税交付金 10億6,500万円

消費税のうち、地方分として市に配分されるお金

その他 5億7,250万円

地方譲与税など

*** 依存財源**

国や県から定められた額を交付されたり、割り当てられたりする収入

47.3%

自主財源
57.4%

6.3%

1.3%

2.0%

14.1%

8.2%

6.7%

6.1%

4.9%

2.6%

依存財源
42.6%

歳出

民生費 70億4,236万円

障がい者や高齢者の福祉サービス、子育て支援、保育所、生活保護などに

32.3%

教育費 29億5,257万円

学校教育、生涯学習、図書館、博物館などに

土木費 28億7,543万円

道路、河川、公園などの整備に

13.6%

衛生費 22億8,196万円

健康増進、疾病予防、環境保全、ごみ処理などに

総務費 22億5,895万円

庁舎や財産の維持管理、税金の徴収、戸籍管理、選挙、統計などに

13.2%

公債費 18億9,096万円

借りたお金(市債)の返済に

消防費 10億3,108万円

消防や火災予防などに

10.5%

農林水産業費 7億7,452万円

農業、林業の振興などに

10.4%

商工費 3億1,192万円

商工業の振興などに

8.7%

議会費 2億3,291万円

議会運営などに

4.7%

その他 1億3,734万円

基金積立金などに

3.5%

1.4%

0.6%

1.1%

いせのくに亀山文化の

- かめやま文化年2020の開催
- 歴史文化の継承、スポーツ文化の

新規事業 ・ 主な事業



亀山薪能開催事業

予算額 780万円

亀山薪能を開催し、市民の皆さんが文化芸術に触れる機会を創出します。また、市内で活動している市民団体「かめやま子ども能」と岡山県高梁市の「子ども神楽」を招き、文化交流の機会とします。

問 生活文化部文化スポーツ課
☎ 96-1223



日本武尊・白鳥伝説交流事業

予算額 56万円

日本武尊・白鳥伝説ゆかりの地である大阪府羽曳野市と奈良県御所市との市民レベルの交流事業を行います。3市輪番により隔年で実施しており、本年度は本市で開催します。

問 総合政策部政策課
☎ 84-5123



鈴鹿関跡学術調査事業

予算額 286万円

福井県の愛発関、岐阜県の不破関と並び古代三関の1つである鈴鹿関跡の国史跡指定に向け、学術調査専門委員会の指導に基づく学術調査を継続して行います。

問 生活文化部文化スポーツ課
☎ 96-1218

発信と交流促進

推進 ほか



かめやま文化年事業

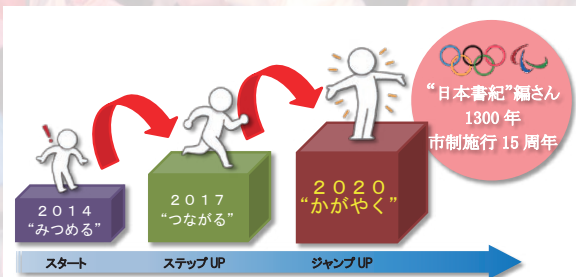
予算額 1,900万円

「かめやま文化年2020」のアクションイヤーとして、「かがやく」をテーマに、年間を通じて様々な文化に関する取り組みを集中的に展開します。



かめやま文化年 2020

問 生活文化部文化スポーツ課
☎ 96-1223



三重とこわか国体

第76回国民体育大会 ときめいて人 かがやいて未来 2021



国民体育大会開催事業

予算額 7,303万円

2021年に開催される三重とこわか国体に向け、大会運営を円滑に行うため、リハーサル大会を開催します。また、国民体育大会への機運を盛り上げるため、啓発・広報活動を積極的に展開します。

問 生活文化部文化スポーツ課
☎ 96-1225

西野公園改修事業 (運動施設・公園施設)

予算額 7,300万円

三重とこわか国体の開催に向け、競技会場となる西野公園体育館の外部階段等の改修を行うとともに、ウエイトリフティング専用の練習場を設置します。また、屋外便所の改築やフェンスの更新工事などを行います。

問 生活文化部文化スポーツ課 ☎ 96-1224
産業建設部土木課 ☎ 84-5041

文化会館等大規模改修事業

予算額 2,750万円

文化会館の設備の長寿命化と利便性の向上を図るため、経年劣化等が見られる設備を計画的に改修しています。令和2年度は、大ホール冷却塔の改修を行います。

問 生活文化部文化スポーツ課
☎ 96-1223

子どもたちの未来をサ

- 教育環境の充実
- 健やかな成長を支える環境づくり

新規事業 ・ 主な事業



情報教育推進事業(小・中学校)

予算額 **5,730万円**

※令和元年度からの繰越予算1億4,840万円

国の「GIGAスクール構想」を受け、児童生徒1人1台端末に対応できるよう、市内全小中学校に高速大容量通信ネットワークを整備するなど、ICTを活用した情報教育を推進します。

問 教育委員会事務局学校教育課
☎ 84-5077



地域企業魅力発信・ 子どもの職業体験支援事業

予算額 **120万円**

市内小学生を対象とした地域企業の魅力を伝える職業体験イベント「カメジョブキッズ」の開催を支援し、小学生のキャリア教育を推進するとともに、地域企業の魅力を発信し、市内商工業の活性化につなげます。

問 産業建設部産業振興課
☎ 84-5049



放課後児童クラブ事業

予算額 **1億4,866万円**

放課後児童クラブを運営・支援し、就労などで保護者が昼間家にいない児童の安全の確保および仕事と子育てを両立できる環境づくりを行います。本年度は、川崎小学校区において新たに1施設が開設されます。

問 健康福祉部子ども未来課
☎ 96-8822

ポート

ほか



井田川小学校校舎増築・給食室改修事業

予算額 2億4,780万円

今後、児童数の増加が見込まれる井田川小学校の教室不足や給食室のスペース不足に対応するため、校舎の増築工事や給食室の改修を行います。

問 教育委員会事務局教育総務課 ☎ 84-5073



子育て世代包括支援事業

予算額 8,116万円

子育て世代包括支援センターによる妊娠期から幼児期までの切れ目のない子育て支援を行います。本年度から妊婦歯科健診と3歳児健診において機器を用いた眼科検査を新たに始めます。

問 健康福祉部長寿健康課
☎ 84-3316



福祉医療費助成事業 (子ども)

予算額 2億2,000万円

安心して子どもを育てていけるよう、義務教育終了までの児童の通院・入院に要する医療費を助成します。また、未就学児の医療費の窓口無料化を実施します。

問 生活文化部市民課
☎ 84-5005



予防接種費用助成事業

予算額 763万円

新たに学童期以降の百日せきの免疫維持を目的としたDTPワクチン(ジフテリア、百日せき、破傷風を予防する3種混合ワクチン)の予防接種費用の一部助成を行い、感染症予防を推進します。

問 健康福祉部長寿健康課
☎ 84-3316

まちのにぎわい再生プ

- 中心的都市拠点の求心力の向上
- コンパクト&ネットワークの形成

新規事業 ・ 主な事業



都市づくり戦略推進事業

予算額 1,300万円

都市拠点の求心力の向上に向け、まちづくりの方向性を示すエリアプランの検討を進めます。また、基礎資料となる市内道路の交通量調査を行うほか、土地利用制度の検討を行います。

問 産業建設部都市整備課
☎ 84-5046



狭隘道路後退用地整備事業

予算額 1,000万円

4 m未満の狭い道路の拡張整備を促進するため、助成金の支給等を行います。本年度から、市街地などの居住誘導区域での拡張整備については、助成内容を拡充しています。

問 産業建設部用地管理課
☎ 84-5102



地籍調査事業

予算額 1,798万円

土地利用の促進や大規模災害に備えるため、市街地などの居住誘導区域において、土地の所有者・地番・境界などに関する調査を行い、地籍の明確化を図ります。

問 産業建設部用地管理課
☎ 84-5045

ロGRAM

ほか



亀山駅周辺整備事業

予算額 9億5,530万円

市の玄関口である亀山駅周辺のにぎわいづくりと活性化に向け、再開発組合により進められる施設建築物や公共施設の工事への支援を行うとともに、周辺道路の整備を計画的に進めます。

問 産業建設部都市整備課 ☎ 84-5099

図書館整備事業

予算額 5億7,241万円

亀山駅周辺のにぎわい再生と読書活動や生涯学習の拠点としての機能向上を図るため、新図書館の整備を進めます。また、開館に向けた機運を高めるため、「図書館フォーラム」を開催します。

問 教育委員会事務局生涯学習課 ☎ 84-5057



住宅取得支援事業

予算額 200万円

定住促進と市街地の活性化を図るため、居住誘導区域内における戸建て住宅の取得に対し、助成金を支給します。また、子育て世帯に対しては、助成金を加算して支給します。

問 産業建設部都市整備課
☎ 84-5038



都市計画道路整備事業 (和賀白川線)

予算額 6,000万円

産業の発展と市民生活の根幹を担う道路ネットワークである市内環状道路の整備に向け、亀山斎場線の工事に着手します。

問 産業建設部土木課
☎ 84-5042



地域生活交通再編事業

予算額 1億2,223万円

自立した移動が困難な人などの移動手段の確保や社会参加の促進など、市内公共施設への公共交通アクセスを確保するため、コミュニティバスや乗合タクシーを運行します。

問 産業建設部産業振興課
☎ 84-5049

新規事業 ・ 主な事業

持続可能な 環境の創造と継承



環境関連計画改定等事業

予算額 93万円

市の環境政策の根幹を成す「亀山市環境基本計画」を改定します。改定にあたっては、環境基本計画とその他の環境関連計画を一体的に策定するとともに、持続可能な社会の構築に向けSDGsの視点を取り入れます。

問 生活文化部環境課 ☎ 96-8095



森林経営管理事業

予算額 1,300万円

森林環境譲与税を活用し、森林所有者への意向調査や森林境界の明確化を行うなど、関係機関等とも連携しながら、未整備森林の解消に向けて取り組みます。

問 産業建設部産業振興課
☎ 84-5068

亀山7座トレイル 整備・活用推進事業

予算額 310万円

市域の鈴鹿山系を代表する7つの山を結ぶ登山ルート(亀山7座トレイル)を開発し、市民団体と協働して観光資源として活用することで、本市への愛着醸成や知名度向上につなげます。

問 生活文化部地域観光課
☎ 96-1215

新規事業 ・ 主な事業



防災・減災対策の強化

総合防災マップ作成・配布事業

予算額 1,220万円

風水害、土砂災害、地震災害等の各種防災情報を掲載した総合的な防災マップを作成します。従来の冊子版に加えて、災害時に実用性の高いA1版を作成し、各家庭に配布します。

問 防災安全課 ☎ 84-5035

はしご自動車の整備

予算額 9,589万円

消防力の充実強化を図るため、鈴鹿市と共同ではしご自動車を整備します。

問 消防本部消防総務課
☎ 82-9491

浸水対策計画策定事業

予算額 1,070万円

集中豪雨や台風等による浸水被害の軽減を図るため、近年、浸水被害が発生した区域について、新たに浸水シュミレーションに基づき、雨水浸水対策計画を策定します。

問 上下水道部下水道課
☎ 97-0627

空家等対策事業

予算額 840万円

災害時に倒壊の恐れがあるなど、周囲に悪影響を及ぼす特定空家等の除去に対する補助制度を設け、居住環境の保全を図ります。

問 産業建設部都市整備課
☎ 84-5038

新規事業 ・ 主な事業

地域がいきいき輝く まちづくり

地域人材キラリ育成事業 予算額 1,575万円

自ら地域課題に取り組む「かめやま^{びと}人」を育む「かめやま^{びと}人キャンパス」を開講し、地域の課題に取り組み、活躍する人づくりを進めます。

問 教育委員会事務局生涯学習課 ☎ 84-5057

新規事業 ・ 主な事業

スマート自治体への 挑戦



証明書等コンビニ交付事業 予算額 1,010万円

マイナンバーカードを利用して、住民票の写し・印鑑登録証明書等を発行できるコンビニ交付サービスを提供します。

問 生活文化部市民課 ☎ 84-5004

JR加太駅舎改修事業

予算額 480万円

西日本旅客鉄道(株)からJR加太駅舎の無償譲渡を受け、鉄道利用者の利便性の向上をはじめ、歴史観光資源や地域のにぎわい交流・情報発信の場として活用するための改修工事の実施設計を行います。

問 産業建設部産業振興課
☎ 84-5049

地域福祉力強化推進事業

予算額 1,260万円

地域まちづくり協議会における福祉課題を解決するしくみづくりや、世帯における複合的な課題を解決するため、亀山市社会福祉協議会にコミュニティソーシャルワーカー(CSW)を配置します。

問 健康福祉部地域福祉課
☎ 84-3311

個人番号カード交付事業

予算額 2,764万円

マイナンバーカードの普及に向け、カード取得に必要な手続きを行うとともに、取得促進に向けた取り組みを進めます。

問 生活文化部市民課
☎ 84-5004

RPA等の導入

予算額 362万円

RPA等を導入し、典型的なシステムへの入力作業の自動化を進めます。

問 総合政策部総務課
☎ 84-5032



第3次亀山市行政改革大綱体系イメージ

第2次亀山市総合計画前期基本計画第2次実施計画の期間内に実施する主要事業の詳細は、右のQRコードを読み取ってご覧ください。

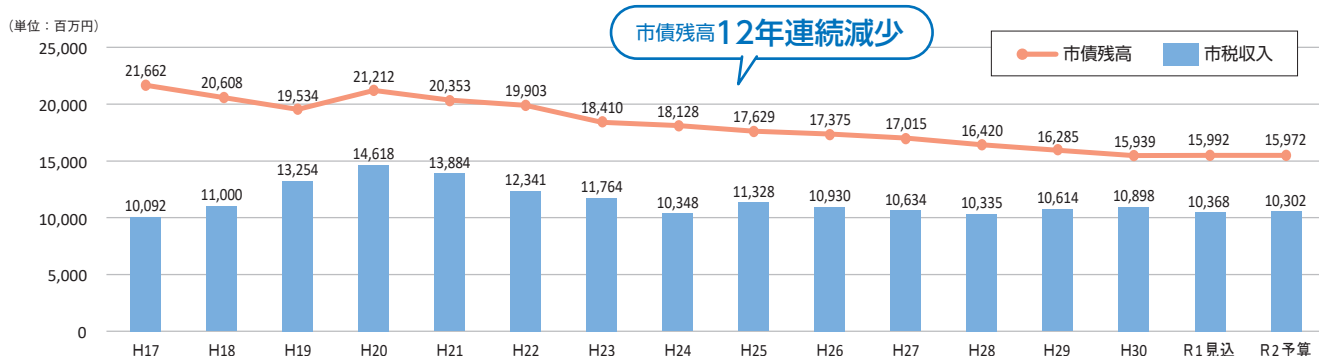


市税収入と市債残高・社会保障関係費・医療保険の 税負担・行財政改革の **ポイント!**

●市税収入と市債残高の状況

市税収入については、合併時の平成17年度から平成20年度までは増収傾向にありましたが、平成20年度のピーク時と比較すると約3割ほど減収となっています。

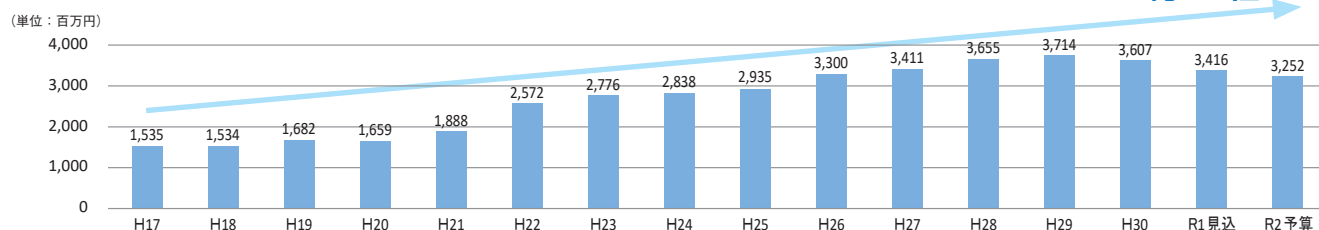
市の借金となる市債残高については減少傾向にあり、合併時の平成17年度と比較して、約3割ほど減少しています。



●社会保障関係経費(扶助費)の状況

生活保護や児童、高齢者並びに障がい者福祉などの社会保障制度に係る経費である扶助費は年々増加しており、合併時の平成17年度と比較して約2.1倍に拡大しています。

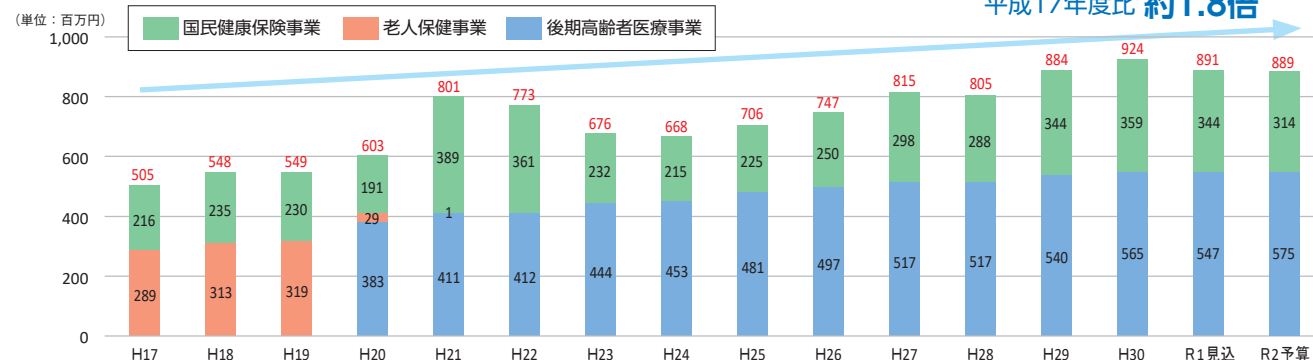
平成17年度比 約2.1倍



●医療保険の税負担(一般会計繰出金)

超高齢社会の進展などにより医療保険に対する税負担が年々増加しており、合併時の平成17年度と比較して約1.8倍に拡大しています。

平成17年度比 約1.8倍



●令和2年度の行財政改革のポイント

市では、「第3次行財政改革大綱(計画期間：令和2～7年度)」に基づき、持続可能な行財政運営を目指し、取り組みを行います。

- 協働や民間活力の活用等による事務効率の向上や事務事業の見直しによる歳出の削減を図ります。
- 新たな自治体間連携として、はしご自動車の共同運用を図ることにより、安定的な財政基盤を確立します。
- 国民健康保険事業や公共下水道事業などの特別会計・企業会計において、独立採算制の原則のもと収入の確保と支出の削減を図るなど、一般会計からの繰入に依存しないような経営の健全化に努めます。

※H17からH30までは決算数値、R1は決算見込み数値、R2は当初予算額

年収約400万円の
家計に例えると…
(市予算の1/5000)

5万人の台所事情

亀山家(市)の家計簿

令和2年度の一般会計予算を5,000分の1にして、家計簿に例えてみました。

市にはさまざまな種類の収入と支出があり、一般の家庭とは少し違った内容になっていますが、亀山家(市)の年間の家計簿をつくってみると…

収入

令和元年度からの
増減

支出

令和元年度からの
増減

現金収入合計 371万円 (+10万円)

給料(基本給) 210万円 (-7万円)
▶ 市税、分担金および負担金

給料(諸手当) 62万円 (+1万円)
▶ 地方交付税、譲与税・交付金等

パート収入 11万円 (-2万円)
▶ 諸収入、使用料・手数料

親からの援助 88万円 (+18万円)
▶ 国庫支出金、県支出金

ローン(借入金) 36万円 (+19万円)
▶ 市債

貯金の取り崩し 27万円 (+4万円)
▶ 繰入金

繰越金 2万円 (0円)
▶ 繰越金

収入合計 436万円 (+33万円)

生活費用合計 326万円 (+30万円)

食費 79万円 (+15万円)
▶ 人件費

医療費 64万円 (-1万円)
▶ 扶助費

光熱水費などの雑費 117万円 (+5万円)
▶ 物件費、補助費等

車などの修理代 7万円 (-5万円)
▶ 維持修繕費

教育費 59万円 (+16万円)

子どもへの仕送り 39万円 (+1万円)
▶ 繰出金

ローンの返済 38万円 (0円)
▶ 公債費

家や庭の建築・改修 31万円 (+5万円)
▶ 普通建設事業費、災害復旧費

貸付など 0万円 (-3万円)
▶ 貸付金、投資および出資金

貯金など 2万円 (0円)
▶ 積立金、予備費

支出合計 436万円 (+33万円)

令和2年度の家計は…

収入は、昨年度に比べて基本給が減る見込みです。また、家や庭の建築・改修費用などが増える見込みのため、親からの援助に頼り、ローンの借り入れを増やします。

支出では、車などの修理代や貸付などが減ったものの、食費や教育費が大きく増える見込みであるため、出費を極力抑えることとしています。また、老朽化等による家や庭の建築・改修の費用が増えていく見込みです。

今後も基本給の減少が見込まれており、節電や節水に努めるのはもちろんのこと、その他の出費についても無駄がないか徹底的に見直して節約します。また、貯金の取り崩しは最小限に止め、家計の安定に向けてより一層努力していきます。

家計簿をしっかりとチェックして、収入に見合った支出を心がけないとね。



歴史・ひと・自然が心地よい

緑の健都 かめやま



令和2年度版 亀山市

わかりやすい予算書 ことしの予算

編集・発行 亀山市総合政策部政策課

〒519-0195 三重県亀山市本丸町577番地

TEL 0595-82-1111(代) FAX 0595-82-9955

URL <https://www.city.kameyama.mie.jp>